

シリーズ 石見銀山④

「石見銀山学ことはじめ II 水」の刊行・販売はじまる

大田市は、ユネスコの「平和と人権尊重」の精神に基づき、世界遺産「石見銀山遺跡」とその文化的景観の保全と活用をすすめています。

第1章「地域の水を知る」では、江戸時代の地誌をもとに銀山と地域を概観するほか、水が地域にもたらす恵みの例として温泉を取りあげました。

第2章「熱水が銀を溶かす」では、鉱山に関連する水として、鉱脈を作りだし热水と、鉱山開発に伴って湧き上がる地下水を取り上げました。とくに、鉱脈や鉱石の捉え方から热水を、鉱山の開発と水処理の問題から地下水を述べることで、石見銀山の特徴を浮かびあがらせるような構成となっています。

第3章「水が育む交流」では、大田市域の浦々を中心に、海を通じての各地との交流や、水運について取り上げました。

第4章「恵みと災いの水」では、自然

マとして石見銀山と地域社会とのかかわりを読み解く内容になつており、「地域」「銀山」「交流」「災害」の4つの柱を設定しました。

第1章「地域の水を知る」では、江戸時代の地誌をもとに銀山と地域を概観するほか、水が地域にもたらす恵みの例として温泉を取りあげました。

『石見銀山学ことはじめ II 水』は、大田市役所石見銀山課のほか、石見銀山世界遺産センター、熊谷家住宅、石見銀山資料館、大田市観光協会、大田市文化協会、六一書房などで購入できます。また、

石見銀山の概説書第2巻『石見銀山学ことはじめ II 水』が刊行されました。『石見銀山学ことはじめ』シリーズは、各巻ごとに設定したテーマに沿つて、石見銀山と地域のかかわりを読み解いていくことを目的としています。

がもたらす水の恵みと災いの作用についてまとめています。

また、それぞれの章には内容に関連したコラム・トピックを多数掲載しており、本筋以外を見渡しながら読み進めることができます。

『石見銀山学ことはじめ II 水』は、大田市役所石見銀山課のほか、石見銀山世界遺産センター、熊谷家住宅、石見銀山資料館、大田市観光協会、大田市文化協会、六一書房などで購入できます。また、

六一書房ホームページからは通信販売にも対応しておりますので、各販売所から遠方の方はそちらもご利用ください。価格は1,000円です（別途消費税がかかります）。なお、石見銀山の発見から世界遺産登録までの通史を取り上げた『石見銀山学ことはじめ I 始』（1,111円+消費税）も販売しております。まだお手元にない方は、ぜひ合わせてご購入ください。



▶2巻表紙

【お問い合わせ先】 大田市役所石見銀山課 ☎0854-83-8132

あの「芋代官」が本に。全国で発売中!

「いも殿さま」が好評発売中!

映画にもなった『超高速! 参勤交代』の作者で知られる土橋章宏氏が、井戸平左衛門公を描いた感動物語『いも殿さま』が好評発売中です！ 大田市では知らない人がいないほど存在、いも代官様こと井戸平左衛門。その偉業から、今でも地域の人々に愛されています。神社にまつられ神様となつた代官は、他にいないのでしょうか。

いきいきと描かれる個性的な登場人物たち。当時の様子や風景が色鮮やかに伝わってきます。井戸平左衛門のまつすぐで、ゆるぎない生き方に感動すること間違いないです。ぜひお買い求めください！



【お問い合わせ先】
大田市役所政策企画部政策企画課
☎0854-83-8006
全国の書店で好評販売中